

士別！くらしねっと情報 第531号
交通安全情報 122 (令和8年8月4日号)

飲酒運転根絶対策期間！

8月7日から21日まで

「自分は大丈夫！」はありません。
お酒に強い弱いは関係ありません。アルコール摂取時は通常と比べ、
認知・判断・行動すべてが鈍ります。

お酒に強い弱いに関係なくアルコールによる影響があります

脳への影響	運転への影響
情報処理能力の低下 注意力の低下 判断力の低下	発見の遅れ 反応の遅れ 操作の遅れ



二日酔いも飲酒運転になる可能性があります。

1 単位のアアルコールが体内で処理されるには、およそ4時間かかる
といわれています。年齢や体格、肝疾患など身体機能の低下により、時間
が変わります。

※1 単位とは、ビール(5 度) 500ml・日本酒(15度位) 180ml・ウイスキー(40度位) 60ml・
ワイン(14度位) 200ml・焼酎(25度) 100ml。2単位は8時間、3単位は12時間の時間が必要。

飲酒運転は自分の判断でなくすことができます。一人ひとりが「飲酒
運転しない」という意識を持ち、「させない」という地域の目を持つこと
で、交通事故を起こせば悲惨な結果をもたらす飲酒運転を根絶させまし
よう。

合言葉は、飲酒運転しない・させない・許さない そして見逃さない



士別市役所くらし安全課内 士別市交通安全運動推進委員会事務局
士別市東6条4丁目 電話：26-7736

